

SIHD

池田泉州ホールディングス
ミニディスクロージャー誌

2020.9

REPORT

P.3

第4次中期経営計画の進捗 Vision'25の実現に向けて

P.5

徹底したソリューションビジネスを 実現するために

P.7

コロナ時代にお客さまを支える 池田泉州ホールディングス グループの取組み

CONTENTS

- 1 トップメッセージ
- 3 第4次中期経営計画の進捗 Vision'25の実現に向けて
- 5 徹底したソリューションビジネスを実現するために
- 7 コロナ時代にお客さまを支える池田泉州ホールディングスグループの取組み
- 9 企業価値の向上を支えるESG/SDGsへの取組み
- 11 2020年度中間期の業績
- 13 株主の皆さまへ



SIHD

トップメッセージ



経営理念

『幅広いご縁』と『進取の精神』を大切に、
お客様のニーズに合ったサービスを提供し、
地域の皆様に『愛される』金融グループを目指します。

経営方針

- 1 人と人とのふれあいを大切に、誠実で親しみやすく、お客様から最も『信頼される』金融グループを創ります。
- 2 情報収集と時代の先取りに励み、先進的で高品質なサービスの提供によって、地域での存在感が最も高い金融グループを創ります。
- 3 健全な財務体質、高い収益力、経営効率の優位性を持つとともに、透明性の高い経営を行い、株主の信頼に応えます。
- 4 産・学・官のネットワークを活用し、様々なマッチングを通して、『地域との共生』を進めます。
- 5 法令やルールを厳守し、環境に配慮した企業活動を行うことによって、社会からの信頼向上に努めます。
- 6 グループ行員に、自由闊達に能力を発揮した能力向上を図れる職場を提供するとともに、よき市民としての成長を支援していきます。

Vision'25

徹底したソリューションで地域の皆さまのお役に立ち、自らのポテンシャルを引き上げていくことで、誰もが安心して輝けるような未来社会づくりに貢献します。



皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。また、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けられている皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

新型コロナウイルスの収束が見えない状態が続く中ではありますが、私どもは、地域金融機関としての使命を全うすべく、お客様の資金繰りのご相談に対応するための休日ご相談窓口の設置、条件変更手数料の減免、資金繰りの安定に資するご融資の提案等、地域の金融インフラ機能の維持とお客様・職員の安全安心の確保の両立に向けて、様々な取組みを進めてまいりました。今後とも地域の皆さまのお役に立てるよう役職員一同全力で取り組んでまいりますので、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■ 第4次中期経営計画の総仕上げ

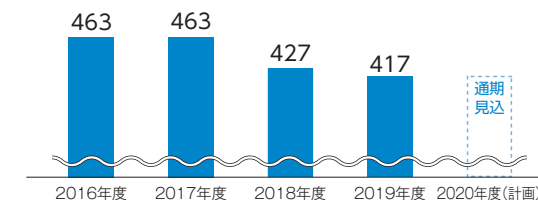
さて、池田泉州ホールディングスグループは、2018年度～2020年度までの3ヵ年を『体質強化期間』と位置づけ、有価証券運用を大きく抑制した中で、銀行の本業で安定した利益を出せるよう、聖域なき改革を推し進めてまいりました。

その抜本的な対応策として、まずは自らの人件費・物件費を大きく見直すとともに、**【第1の矢】有価証券含み損の一掃、【第2の矢】店舗体制の見直し**をやり遂げた結果、銀行の本業での儲けを示す本業利益は黒字に転換、コロナ影響によりトップライン収益の不確定さが増す中において2020年度もこの本業利益の黒字を確保できる見通しであり、第4次中期経営計画・最終年度の総仕上げとして、最後まで徹底してやり遂げる所存です。

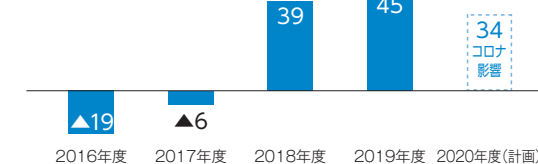
■ 第5次中期経営計画に向けて

加えて、この春**【第3の矢】Vision'25**を打ち出しました。これは私どもの2025年に向けた成長戦略であり、地域の皆さまに徹底したソリューションをご提供することで、地域の持続的な発展、地域の皆さまの安心で豊かな暮らしづくりに貢献していこうというものです。現在、このビジョンの実行プランである第5次中期経営計画の策定作業を進めており、5年先を見据えて、店舗・チャネル体制の再構築や重点戦略への経営資源の適正配分を実施してまいります。地域の皆さまから愛される金融機関を目指して、役職員一同取り組んでまいりますので、今後とも変わらぬご愛顧とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

経費削減の進捗 (単位：億円)



本業利益の推移※ (単位：億円)



※貸出残高×預貸金利回り差＋役務取引等利益－営業経費

2020年11月

取締役社長CEO 鵜川 淳

第4次中期経営計画の進捗

第1の矢

第2の矢

第3の矢

▶ 将来に向けた体質強化を確実なものとするために、利益・配当水準を抑制し、構造改革を更に推進

第1の矢

有価証券含み損の抜本的な処理

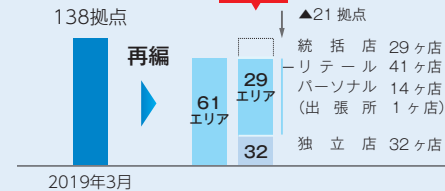
2018年度完了 純投資の含み損益は、



第2の矢

店舗体制の見直しとお客さま本位の業務運営の追求

2019年度ほぼ完了 拠点数

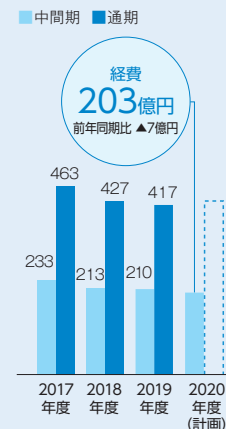


第3の矢

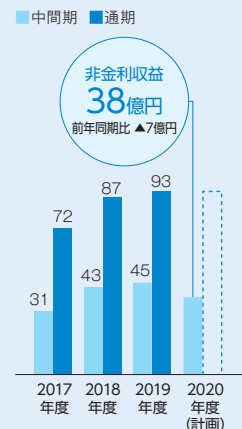
業績High Light 第4次中期経営計画の進捗

コロナ影響等により足元の非金利収益は伸び悩んでいるものの、コロナ関連融資を中心に中小企業貸出のボリュームは大きく増加。第4次中期経営計画期間中に実行してきた抜本的な経費削減策により目標である本業利益は黒字に転換、引き続き増加しており、中計のメインテーマである「将来に向けた体質強化」は着実に進展しております。

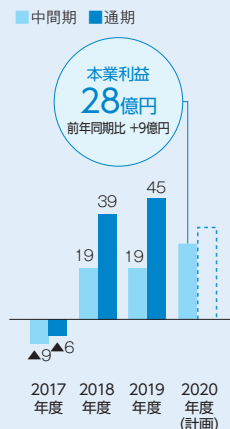
経費削減の進捗 (人件費・物件費等) (億円)



非金利収益 (個人・法人手数料等) (億円)



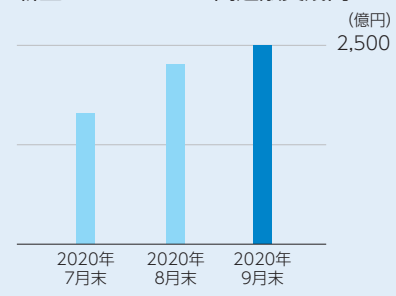
本業利益 (億円)



新型コロナウイルス関連融資実行件数



新型コロナウイルス関連融資残高



Vision'25の実現に向けて

当社グループは、大阪・関西万博が開催される2025年に向けた新たな経営ビジョンとして、「Vision'25」を公表いたしました。このビジョンで掲げた徹底したソリューションで地域の皆さまのお役に立てるよう役職員一同全力で取り組んでまいります。

Vision'25

徹底したソリューションで地域の皆さまのお役に立ち、自らのポテンシャルを引き上げていくことで、誰もが安心して輝けるような未来社会づくりに貢献します。

基本方針

1. お客様のさまざまな課題を知り、お客様の視点に立って、最適なソリューションを的確にご提供します。
2. お客様の信頼にお応えすることで、やりがいを感じ自らも成長し、職員が多様な活躍が出来る職場を創ります。
3. 事業活動を通じて、地域社会の持続的な発展と地域の皆さまの安心で豊かな暮らしづくりに貢献します。

当社グループは、「財務のバランスシート（預貸金）」の拡大ではなく、『可能性のバランスシート（＝ポテンシャルB/S）』を拡大させてまいりたいと考えております。この『ポテンシャルB/S』の運用サイドは恵まれた地盤や国際都市としてのチャンス（機会）、当社グループがご提供できるソリューションで、調達サイドはソリューションに必要な提携関係、自己資本は連携の核となる人材です。さまざまなネットワークを活用しながら質の高いソリューションをご提供し、『ポテンシャルB/S』を拡大できるよう努めてまいります。

ポテンシャルB/S

アドバンテージ

恵まれた地盤

開業数 11,629件 (全国第2位)
大学発ベンチャー企業 150社 (全国第2位)
産業基盤となる大企業 1,000社超 (全国第2位)

万博、うめきた2期など

大阪・関西万博 (2025)

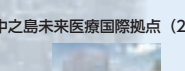


未来社会の実験場

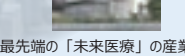
うめきた2期 (2024～)



緑とイノベーションの融合拠点



中之島未来医療国際拠点 (2023)



最先端の「未来医療」の産業化

サービス・商品

- 雇用サポート、事業承継・M&Aサポート 他
- 池田泉州T証券 ● 自然総研 ● 池田泉州キャピタル

アライアンス

オープンな連携

脱自前

産学官



リソース

多様な人材

少数精鋭

戦略パートナー

徹底したソリューション

徹底したソリューションビジネスを実現 するために

店舗・チャネル体制の変革×銀行業務のデジタル化

店舗・チャネル体制のさらなる変革や経営資源の適正配分、戦略的な人材強化策から着手し、生産性の革新を図ります。

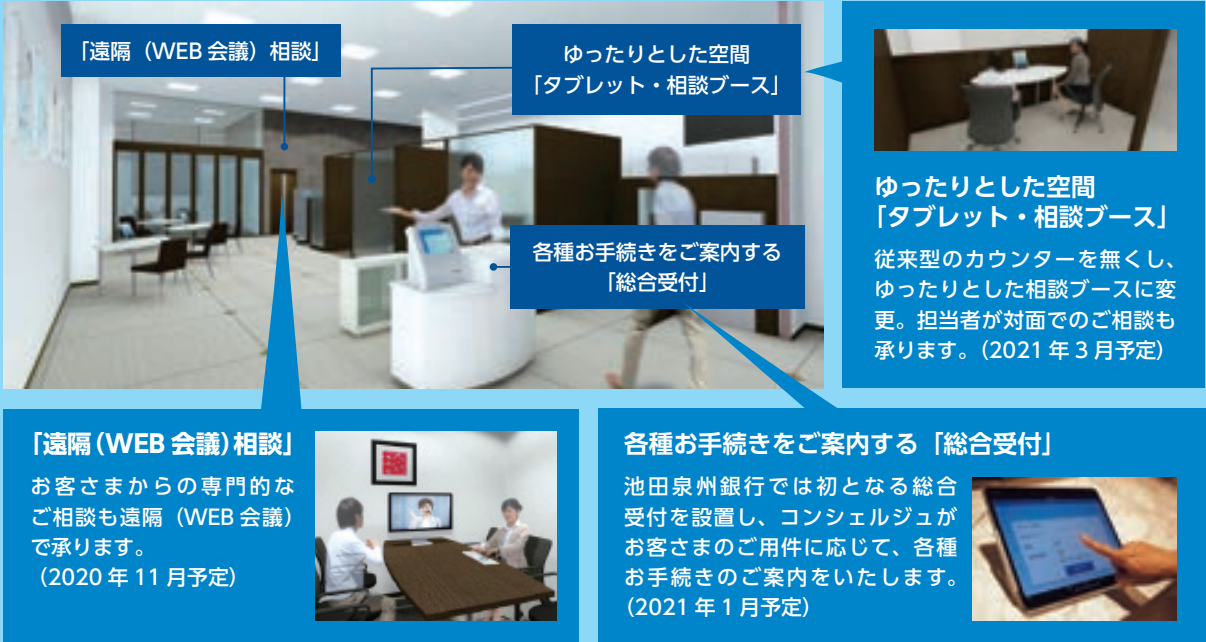


「タブレット拠点」の試行スタート

池田泉州銀行は、伊丹鴻池支店を「タブレット拠点」とし、新しい機能とサービスを順次、導入いたします。店頭で設置したタブレットを活用し、お客さまへのソリューション提供機会の拡大を図ります。

■ タブレットでのお手続き

タブレットを活用し、お客さまの「書類の記入を不要」にするとともに、「手続き時間を大幅に短縮」いたします。タブレットで受付可能な業務は、順次拡大いたします。



※写真はイメージです。

■ 店頭での現金のお取扱い終了（2021年3月予定）

店頭での現金のお取扱いを終了させていただきます。現金の入出金やお振込み・両替につきましては、コンシェルジュが ATM・両替機へご案内いたします。

コロナ時代にお客さまを支える 池田泉州ホールディングスグループの取り組み

池田泉州ホールディングスグループでは、お客さまおよび職員の健康と安心・安全、エッセンシャルワーカーとしての責務を果たすべく、さまざまな工夫の下、地域の金融インフラの維持、地元中小企業・個人の資金繰り支援に努めております。

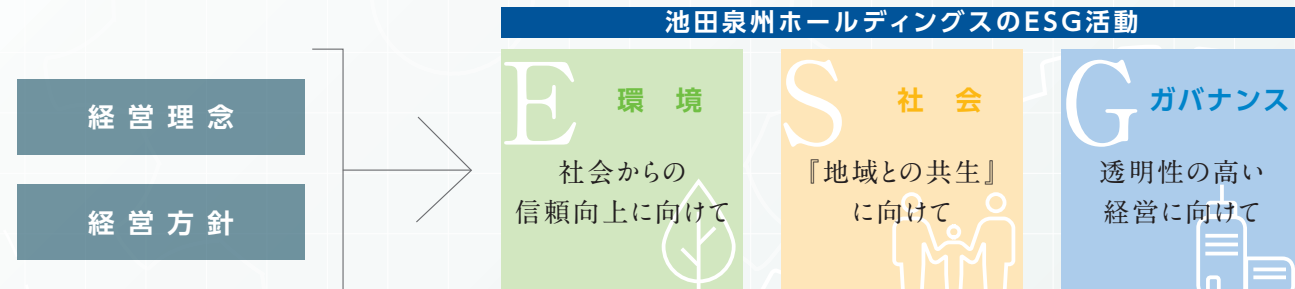


今後も新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受けている事業者さま・個人の皆さまへのご支援と地域活性化への貢献に取り組んでまいります。

企業価値の向上を 支えるESG/SDGsへの取り組み

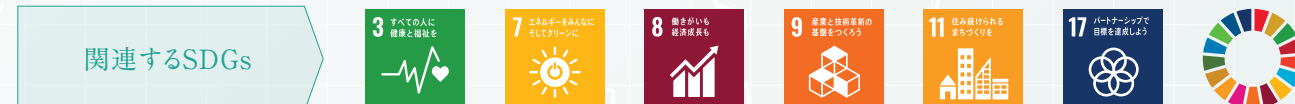
池田泉州ホールディングスグループの持続可能な開発目標（SDGs）への取り組み

池田泉州ホールディングスグループでは、地域の持続的な成長があって初めて当社グループも成長できるとの考えの下、地域社会のESG/SDGsの解決に積極的に取り組んでまいります。
持続可能な開発目標（SDGs）は、2015年9月の国連サミットで策定された「持続可能な開発目標のためのアジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標です。



■ 池田泉州ホールディングスのSDGsへの取り組み

池田泉州ホールディングスグループは、経営理念に基づき、事業活動を通じて地域のSDGs達成に向けた取り組みを行うことで、持続可能な地域社会の実現に貢献するとともに自らの持続的な成長に努めてまいります。



健康経営への取り組み

池田泉州銀行では、持続可能な地域社会の実現に向けて、地域の健康づくりのサポートとともに健康で働きやすい職場づくりに努めております。

■ 健康経営とは

健康経営とは、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することで
池田泉州銀行は2018年からこの取り組みを進めております。

■ 健康経営宣言の制定

～健康経営宣言～

池田泉州銀行は、職員の心身の健康が将来的な成長と地域への貢献に重要であると考え、職員及びその家族の心身の健康増進に向けた取組を積極的に行ってまいります。

また企業の健康増進を推奨する商品の提供や、地域のスポーツイベントへの協賛等を通じ、地域の健康づくりへのサポートを進めてまいります。

■ 主な取り組み

- 定期健康診断受診徹底（受診率100%）
- 産業保健スタッフによる巡回健康相談の実施（毎年全店実施）
- ストレスチェックの結果分析による職場改善の実施
- 人財活躍応援融資「輝きひろがる」の提供※
※「健康経営優良法人」「くるみん」「プラチナくるみん」「えるぼし」「ユースエール」「大阪市女性活躍リーディングカンパニー」の認定を受けているか、もしくは労働局が取扱う、「雇用関係助成金」「業務改善助成金」「職場意識改善助成金」「受動喫煙防止対策助成金」「小規模事業場産業医活動助成金」「ストレスチェック助成金」「職場環境改善計画助成金」「心の健康づくり計画助成金」を受給している中小企業を対象とした融資
- 専任スタッフの配置
- 全役職員を対象とした健康アプリの導入



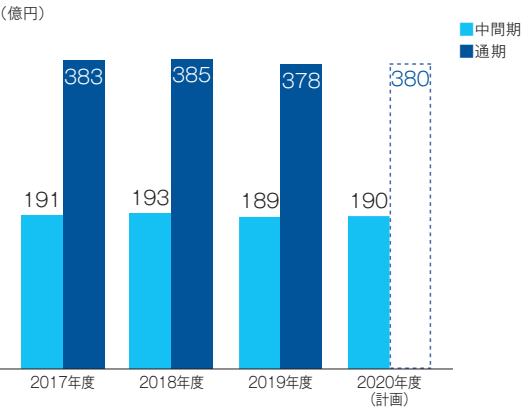
2020年度中間期の業績

中間純利益 44億円 (前年同期比 +26億円)

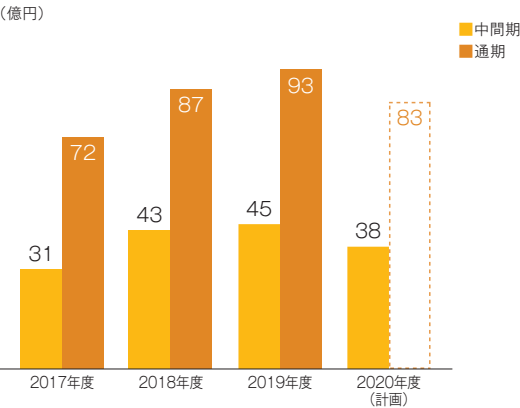
※コロナ影響が不透明であることから、通期計画は40億円に据え置き

業績ハイライト

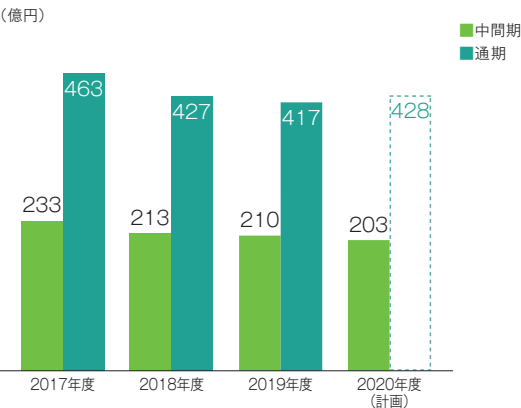
預貸金収支 190億円 (前年同期比 +1億円)



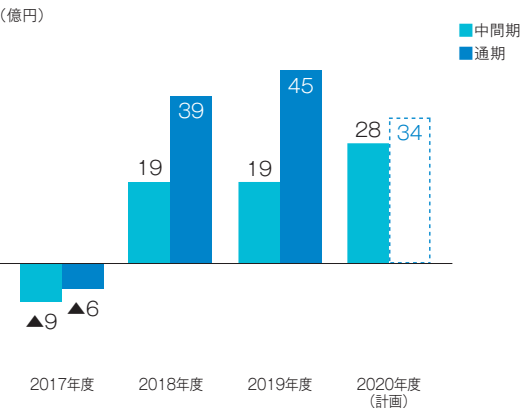
非金利収益 38億円 (前年同期比 ▲7億円)



経費削減の進捗 203億円 (前年同期比 7億円改善)



本業利益※の状況 28億円 (前年同期比 +9億円)



※貸出残高×預貸金利回り差+役員取引等利益-営業経費

中間連結財務諸表 (池田泉州ホールディングス)

中間連結貸借対照表 (2020年9月30日現在)

科目	金額
(資産の部)	
現金預け金	1,079,397
コールローン及び買入手形	10,591
買入金銭債権	99
商品有価証券	36
金銭の信託	19,884
有価証券	555,282
貸出金	4,145,355
外国為替	5,413
その他資産	74,512
有形固定資産	37,621
無形固定資産	4,659
退職給付に係る資産	12,659
繰延税金資産	7,551
支払承諾見返	7,646
貸倒引当金	△11,730

(単位: 百万円)

科目	金額
(負債の部)	
預金	5,283,084
借入金	361,999
外国為替	511
その他負債	54,262
賞与引当金	1,421
退職給付に係る負債	135
役員退職慰労引当金	4
睡眠預金払戻損失引当金	455
ポイント引当金	153
偶発損失引当金	917
特別法上の引当金	8
繰延税金負債	224
支払承諾	7,646
負債の部合計	5,710,824

(純資産の部)

資本金	102,999
資本剰余金	42,104
利益剰余金	81,862
自己株式	△68
株主資本合計	226,897
その他有価証券評価差額金	8,627
繰延ヘッジ損益	△174
退職給付に係る調整累計額	506
その他の包括利益累計額合計	8,958
新株予約権	64
非支配株主持分	2,236
純資産の部合計	238,157
負債及び純資産の部合計	5,948,982

中間連結損益計算書

(2020年4月1日から2020年9月30日まで) (単位: 百万円)

科目	金額
経常収益	39,862
資金運用収益	21,258
(うち貸出金利息)	(19,611)
(うち有価証券利息配当金)	(1,389)
役員取引等収益	10,133
その他業務収益	1,385
その他経常収益	7,083
経常費用	34,387
資金調達費用	704
(うち預金利息)	(557)
役員取引等費用	3,460
その他業務費用	20
営業経費	22,583
その他経常費用	7,619
経常利益	5,474
特別利益	27
特別損失	80
税金等調整前中間純利益	5,421
法人税、住民税及び事業税	221
法人税等調整額	734
法人税等合計	956
中間純利益	4,465
非支配株主に帰属する中間純利益	14
親会社株主に帰属する中間純利益	4,450

株主からの信頼に応えるために

株主の皆さまへ

池田泉州ホールディングスは、株主の皆さまとの対話の充実を、重要な経営課題と位置づけております。株主の皆さまに、当社の業績や日頃の活動などをご説明し、当社へのご理解を深めていただくとともに、皆さまからのご意見を経営に生かしてまいります。

近況のご報告を動画で配信

例年当社では、株主の皆さまとの対話の場として、株主懇談会を開催していましたが、今年は新型コロナウイルス感染症のため、株主懇談会の開催を見送らせていただき、WEBで当社の近況をご報告させていただきます。当社HPにご説明動画を掲載いたしますので、ぜひご覧ください。

昨年の株主懇談会の様子



日時 2020年12月4日(金)以降

内容 近況のご報告

アクセス方法

パソコンから

<https://www.senshuikeda-hd.co.jp/ir/talk-in/index.html>

スマートフォンから

QRコード読み取り機能のついたスマートフォンをお使いの方は、右記のQRコードからアクセスいただけます。



株主アンケートご協力のお願い



株主の皆さまからのご意見・ご要望を今後の活動の参考とさせていただくため、WEBアンケートを実施いたします。

所要時間 3分程度

2020年
12月31日(木)締切

>>> アクセス方法

以下のいずれかの方法でアクセスいただき、アクセスナンバー【8714】の入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

パソコンから

<https://q.srdb.jp/>

スマートフォンから

QRコード読み取り機能のついたスマートフォンをお使いの方は、右記のQRコードからアクセスいただけます。
※携帯電話の機種により、使用できない場合もございます。



メールから enq@q.srdb.jp へ空メールをご送信いただき、自動返信されるアンケート回答用のURLからアクセスいただけます。

その他事項
「ネットでアンケート」は宝印刷株式会社が運営し、ご回答いただいた内容は宝印刷株式会社が管理いたします。宝印刷株式会社については<https://www.takara-print.co.jp/>をご参照ください。ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承認なしにこれ以外の目的に使用することはありません。
※アンケートに関するお問い合わせ先: kabu@takara-print.co.jp
※平日17時以降、ならびに土、日、祝日及び年末年始等の休業日中のお問い合わせに関しては翌営業日の回答になります。

株主優待制度のご案内

株主の皆さまの日頃のご支援にお応えすべく、株主優待制度をご用意しております。地域ブランド発信の想いを込めて、関西各地で愛されてきた自慢の食材や、長い伝統を誇る地場の名品などを多数取り揃えたカタログギフトの中からお選びいただけます。

とっておきの地域特産品等をラインナップ!

2020年度優待ギフトの一例

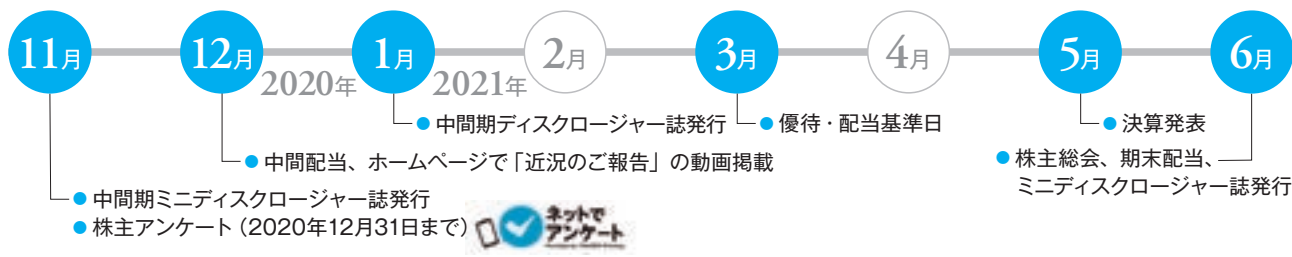


保有株数	保有期間	優待内容
10,000株以上	3年以上	株主優待カタログ(地域特産品等) 10,000円相当
	3年未満	株主優待カタログ(地域特産品等) 5,000円相当
6,000株以上 10,000株未満	3年以上	株主優待カタログ(地域特産品等) 5,000円相当
	3年未満	株主優待カタログ(地域特産品等) 3,000円相当
2,000株以上 6,000株未満	3年以上	株主優待カタログ(地域特産品等) 3,000円相当
	3年未満	株主優待カタログ(地域特産品等) 2,000円相当
200株以上 2,000株未満	—	株主優待定期預金 (0.1%の金利アップクーポン)

▶継続保有期間3年以上とは、「3月末および9月末時点の株主名簿に同一株主番号で連続7回以上記録されていること」としております。
【例】保有株数10,000株以上、継続保有期間3年以上の株主さまとは、「3月末および9月末時点の株主名簿に同一株主番号で、保有株数が10,000株以上であることが、連続7回以上記録された株主さま」になります。

SR/IRカレンダー

今後もタイムリーに決算内容などの財務情報をホームページなどでお知らせいたします。



池田泉州銀行のホームページの一部リニューアル!!

今回のリニューアルでは、法人のお客さま関連ページ、池田泉州銀行について関連ページのパソコン、スマートフォン、タブレット等それぞれに最適な表示ができる仕組みを採用いたしました。

今後もホームページの機能・情報の充実を図りながら、お客さまの利便性向上とサービスの強化に努めてまいります。

スマートフォンでも
見やすく最適な表示



スマートフォン、タブレットならQR
コードから簡単にアクセスできます。

池田泉州銀行

検索



<https://www.sihd-bk.jp/>

有沙 瞳 (宝塚歌劇団)

会社概要

■ Profile (2020年9月末日現在)

■ 池田泉州ホールディングス

設立日 2009年10月1日
本社所在地 大阪市北区茶屋町
18番14号
資本金 1,029億円
従業員数 107名
上場取引所 東京証券取引所

■ 池田泉州銀行

設立日 1951年9月1日
本社所在地 大阪市北区茶屋町
18番14号
資本金 613億円
預金 5兆2,960億円
貸出金 4兆1,659億円
店舗数 139カ店
従業員数 2,369名

■ 池田泉州TT証券

設立日 2013年1月30日
本社所在地 大阪市北区茶屋町
18番14号
資本金 12億5,000万円
預り資産残高 1,143億円
店舗数 6カ店
従業員数 117名